



カルチャーミックスフェスティバル 「オハラ☆ブレイク '17 夏」開催



町内の若手農家による猪苗代市場



農の風景絵画コンテストの受賞者ら

カルチャーミックスイベント「オハラ☆ブレイク '17 夏」は8月4～6日まで、猪苗代湖畔・天神浜で開かれました。音楽を中心に演劇、美術、写真、映画、小説、食など、さまざまなジャンルで活躍する表現者とともに多彩なステージや文化を感じることができるイベントとなっており、今年で3回目の開催となりました。

音楽ステージには浅井健一さんやサンボマスター、東京スカパライズオーケストラなど、日本を代表するミュージシャンが多数出演。磐梯山と猪苗代湖に囲まれたロケーションの中で繰り広げられるステージパフォーマンスに、会場を訪れた観客からは大きな拍手が送られました。

会場内には、はじまりの美術館による美術作品の展示や町内の子どもたちによる「農の風景絵画」などが展示され、訪れた人たちの目を楽しませていました。また、今年も本町出身のカリカチュアアーティスト、渡辺孝行さんや写真家の野口勝宏さん、ヨガインストラクターのmeicoさんがイベントに参加。渡辺さんは「素晴らしい時間が流れる音楽とアートの祭典が、今後も長く続くイベントになってほしいです」と話しました。昭和村から訪れた齋藤彩奈さんは「素晴らしいロケーションの中でゆったりとした時間を過ごすことができました」と感想を話しました。



Pick Up

今月のイベント

猪苗代中学校 バドミントン 全国4冠達成

全国4冠を達成し、前後町長に活躍を報告した猪苗代中学校特設バドミントン部の選手ら

第47回全国中学校体育大会バドミントン競技は8月22日から25日まで、佐賀県総合体育館で行われ、猪苗代中学校特設バドミントン部が、男女団体、男子シングルス、男子ダブルスで優勝し、4冠を達成しました。

猪苗代中学校特設バドミントン部は富岡第一中学校の生徒で構成され、東日本大震災と原発事故の影響により本町に活動拠点を移して練習に励んでいます。同校バドミントン部の選手らは8月31日、町役場を訪れ、前後町長と宇南山忠明教育長に全国大会での活躍を報告しました。

報告会では、武田光弘校長が「地域の皆さんの応援に感謝します」とあいさつ。前後町長が「震災の試練に屈することなく、素晴らしい快挙に町民一同感激しています。今後さらなる活躍に期待します」と祝辞を述べました。

男子主将の山下啓輔さんは「苦しい時もありましたが、チーム全員で乗り越え、4冠を達成することができました。猪苗代町をはじめ、支えてくれた皆さんのおかげです」と報告。女子主将の中静朱里さんは「町の人たちの応援のおかげで、最後まで戦い抜くことができました」と話しました。

まちの応援マガジン いなわしろ

広報猪苗代

Sep.2017
9
No.683

今月の表紙



【撮影日】 8月13日
【撮影場所】 町運動公園

町の夏の風物詩「いなわしろ花火大会」。約3000発の花火が打ち上げられ、猪苗代の夜空を鮮やかに彩りました。(関連13ページ)

Contents — 【目次】

- 02 Pick up
- 03 「オハラ☆ブレイク '17 夏」開催
- 04 本町でインターハイ空手道競技を開催
- 06 特集 猪高の耀き！明日へ未来へ！
- 12 まちのわだい
- 10 笑顔でこんにちは／ホットニュース ほか
- 18 いなわしろタウンページ
- 22 暮らしの情報広場
- 24 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー